

洋野 うれしお

洋野町立種市中学校
令和6年度校報
第17号
令和6年10月30日

学校教育目標 「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

感動の文化祭閉幕

生徒会スローガン「**自続**～心彩る最高の笑顔～」

10月26日（土）令和6年度種市中学校文化祭が感動のうちに終わりました。

文化祭活動期間中、生徒達は三大文化である「合唱」を、それぞれの学級、または全校で表現しようと取組に集中し、3週間の間、朝・昼休み・帰りと時間を惜しんで練習して来ました。

開幕は伝統の「種中海鳴太鼓」。銅鑼の音に始まり、地響きのような太鼓の音が鳴り響き、迫力満点の演奏でした。9月の下旬から武道館で夜2時間の練習を積み上げた思いを乗せて、力いっぱい演奏しました。（種中海鳴太鼓は11月3日（日）町民文化祭でも発表されます。）

次に、今年度わたしの主張地区大会で地区最優秀賞を獲得した南翔斗君の発表と、町内英語暗唱・弁論大会で様々な賞を獲得した出場者の発表が行われました。

そして、いよいよ合唱コンクールです。ピンと張り詰めた空気の中、それぞれの学級で積み上げてきた思いをメロディーに乗せて精一杯合唱を響かせました。賞を獲るとか獲らないとかではない自分たちの合唱を聴いてほしいという思いがそれぞれの学級から伝わってきました。

最後は吹奏楽部の発表です。コンクールとは違い、みんなが知っているポップスを中心とした曲目が並び、会場はとても楽しい時間を過ごすことができました。アンコールも行われ、これで引退となる3年生には最高の思い出ができたことと思います。

閉祭式では、岩手町教育委員会指導主事：田口千紗都先生から合唱コンクールの講評を各学級にいただきました。結果発表では、最優秀賞は3年B組。優秀賞は3年A組。優良賞は2年A組という結果となりました。3年生はA・B組ともに甲乙つけがたい貫禄の合唱でしたが、1・2年生の発表も素晴らしく、三大文化の継承は今後ともまだまだ期待できそうです。

最後は、取組を振り返るスライドショーの後、合唱文化の集大成と言える全校合唱「Replay」を歌い上げ、今年度の文化祭は、とても感動的なフィナーレで終焉することができました。



最優秀賞 3年B組「証」



優秀賞 3年A組「旅立ちの時」



グランドフィナーレ：全校合唱「Replay」



吹奏楽部演奏



オープニング：種中海鳴太鼓



わたしの主張・英語弁論



野球 地元オーシャンビュースタジアムで快勝 **第3位** 県新人大会(前期)で健闘

10月19日(土)・20日(日)に前期県新人大会が県内の会場で行われました。本校からは、野球部、男子バスケットボール部、そして選抜された4名の特設陸上部が出場しました。

地元オーシャンビュースタジアムで行われた軟式野球は、地元種市の皆様のたくさんの応援のもと、1回戦二戸地区代表：福岡中と対戦し5-1、2回戦一関地方代表：大東中に6-1と快勝しました。準決勝は優勝した雫石中に敗れましたが、堂々の3位！来年の中総体も地元開催ですので、非常に楽しみです。

北上市：トヨタ紡織東北サンシャインアリーナで行われた男子バスケットボールは、胆江地区代表：金ケ崎中と対戦し、41-87で敗退しました。

宮古市：東北ヒロセ陸上競技場で行われた陸上競技は、小野美紗さんが予定通り決勝進出、決勝は思い通りの走りができず13位となりましたが、他の皆さん含めて今後に期待します。

今回の結果を受けて、今後も各種大会がありますが、いわゆる「オフシーズン」をどのように過ごすかが、来年の中総体の結果に反映します。しっかりと総括して県レベルの戦い方を意識し、これからの練習を頑張ってもらいたいと思います。

なお、11月16・17日には、花巻市(卓球女子団体)、二戸市(柔道男女個人)において後期大会が行われ出場します。こちらにも健闘を祈ります。

県新人大会(前期)の結果

○軟式野球

1回戦：福岡中 5-1 勝ち 2回戦：大東中 6-1 勝ち

準決勝：雫石中 1-7 負け **第3位**

○男子バスケットボール

1回戦：金ケ崎中 41-87 負け

○陸上競技

2年女子 1500m : 小野美紗 5分32秒74 (13位)

佐藤白愛 6分53秒87 (予選敗退)

2年女子 100m : 原子内星来 15秒58 (予選敗退)

共通女子 200m : 金澤ゆあ 33秒6 (予選敗退)

共通女子 4×100mリレー：原子内・金澤・小野・佐藤 1分00秒77(予選敗退)